

令和6年度 第2回 河輪小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年 11月 1日（木） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 河輪小学校 1階会議室
- 3 出席委員 鈴木大介、渋谷德行、太田尚吾、藤田正治、藤田沙奈江、間宮年弘
袴田 伯領、久下 聡美、森 俊彦、鈴木 裕美
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 古橋（南陽協働センター職員）
- 6 学 校 太田賀子（校長）、和久田仁（教頭）、大石広美（教務主任）、
乾 由佳（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 乾 由佳
- 10 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、間宮委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。
- 9 協議事項
（1）河輪小学校の現状について（強みと弱み）
（2）通学路の安全について
- 10 会議記録
司会の間宮委員から、委員全員の出席があるため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）河輪小学校の現状について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき SWOT 分析について説明があり、グループ協議の結果、以下の発言があった。

【A グループ: 鈴木会長、太田委員、藤田沙奈江委員、久下委員、森委員、古橋さん、教頭】

学校の強み

- 地域と学校が繋がっていて、地域がとても協力的に動いてくれ、それに対して子供たちも一生懸命やっている
- 先生方が熱心

外部環境の強み

- 150周年を迎え、農園があるような広い校庭、自然に恵まれた環境
- 他と比べ、避難勧告など出ることが少なく安全に過ごすことが出来る

学校の弱み

- 単学級→子供たちの人間関係が固定化、クラス同士の競い合いがない
- 先生不足で多忙化
- 子供たちの積極性が足りない

外部環境の弱み

- 自然の中での遊び場が少なくなっている
- 最近の共働き家庭の増加で子供が一人でいる時間も増加

【Bグループ: 渋谷副会長、藤田正治委員、間宮委員、袴田委員、鈴木委員、教務主任、校長】

学校の強み

- 人数が少ないので、お互いをよく知っている
- 教育熱心な先生が多く細やかな指導をしてくれる

学校の弱み

- 単学級ゆえに人間関係が固定化されてしまう
- 外国籍の子の増加

外部環境の強み

- 犯罪が少ない
- 多文化になってきている

外部環境の弱み

- 遊び場、店が少ない
- 工場が多く、交通量が多い

- ・ 初めての方、2回目の方いらっしゃったと思いますが、皆さん、これだけという点があれば教えてください。(鈴木会長)
- ・ 強みの一つにも出た、校庭が広いという点で、運動をしやすい環境だと思う。(渋谷委員)
- ・ 私の子供の時から河輪地区は環境はあまり変わっていない。変わった点と言えば、子供たちがいけるような駄菓子屋が無くなったことぐらい。(藤田正治委員)
- ・ 校庭が広いのが強みになっているが、果たして子供たちが活用出来るような環境になっているか疑問。(間宮委員)
- ・ コロナによってPTA活動がいろいろと縮小してしまったが、校庭の草刈りボランティアなども、そろそろ再開してもいいのではないかと考えている。(久下委員)
- ・ 時々学校に放課後に来ていますが、子供たちが自転車に来て、校庭で遊んでいるのをよく目にするので、校庭が活用されているんだなと感じている。ただ、帰る時間帯に気を付けるように声掛けをしています。みんな、きちんと自転車マナーを守っている印象です。(藤田沙奈絵委員)
- ・ 子供たちがあまり外で遊ばなくなっているということが気になっている点で、もう少し外で遊べるような何か出来たらいいなと思っている。(間宮委員)
- ・ 今回SWOTで出た強み、弱みを認識して、来年以降のテーマにしていきたい。(鈴木会長)

(2) 通学路の安全について (別紙参照)

富屋町交番の内藤巡査部長よりご挨拶。『この学校の児童たちは、ルールを守っているという認識です。交通ルール違反の車など気になることなどあれば、情報提供をお願いします。』

(6年生4名の発表を受けて)

- ・ 朝の通学時ですが、東陽テニスの北側、浜信の所に出てくる抜け道があるが、結構スピードを出

している。それから下校時、西町の公会堂辺りも危険だと思う。(間宮委員)

- ・私が毎朝、旗振りをやっているところですが、東町のガードレールの無い、側溝の上を子供たちが歩いていて、とても危険だと思う。(太田委員)
- ・子供たちと校外学習に行くとき、農協の前を左側通行している。そうしないと掛前線の信号が赤の時に、子供たちを待たせる場所がとても狭く道路にはみ出してしまう。ガードレールでも作っていただけるとありがたいと日々感じている。(藤田佐奈江委員)
- ・河輪小から左に伸びた道が一直線なので、結構スピードを出した車が多い。それから学校付近の工場の出入口をバックで車が入ってきたりする。大人の目があれば車はゆっくりになるが、子供だけだと危険なので見守りをしっかりとしないといけない。(久下委員)
- ・西町から堤防に上がって磐田方面に向かう車が多くて結構危険。(森委員)
- ・東町の三差路から天竜川方面に行く車の抜け道があり、子供たちの通学時間帯が交通量が多く危険だと感じる。(渋谷委員)
- ・側溝の上が子供たちの通学路になっている。三新町の場合は、遠州大橋につながる道には車道と側溝の間に全てポールを立てた。ポールの場合は比較的、設置費用が安く対応も早かったので、先ほど出た危険な箇所にもポールを設置してもらったら良いのではないかと。(藤田正治委員)
- ・私は毎朝見てますけど、今、太いポールが二本設置されています。ですから、車はスピードを落とし、上手によけて曲がってくれます。ただ反対側には、以前はポールが二本ありましたが今はありません。子供たちが待つ場所も少ないが、こっちが空き地になっているので、この角へポールを2本立てて頂けたらだいぶ違うと思う。(鈴木委員)
- ・皆さんが心配しているのは、河輪小学校北の交差点と河輪小へ出てくるところ。設備の申請は、自治会長さんが申請するものなので、またお願いしたいと思う。(鈴木会長)
- ・昨今、小学校の通学児童の列に車が突っ込むという交通事故が多発した関係で、小学校学区の半径1、5km位範囲の公安委員会の管理している標識、表示、横断歩道に関して優先的に修繕してくれるようになっている。何かあれば交番の方に言ってほしい。現場に事実確認に行き、交通課にあげて、公安委員会に話を進めてもらうことが出来るので、是非ともご協力をお願いしたい。今回出たご意見も、我々も上にあげ、改善につながればと思う。(富屋町交番内藤巡查部長)

12 連絡事項

- ・第3回学校運営協議会 令和7年 2月18日(火) 14:00～16:00